

ノモの国のレガシーをご覧いただける施設

2027年国際園芸博覧会(GREEN EXPO)

東邦レオ「やさしくなりたい。STUDIO」

ひとの営みと自然の営みによる720°の循環を表現したノモの国の特長的なファサードのフレームと投光器・スピーカー・ミスト設備を継承し、グリーンをまとった新たなパビリオンとして生まれ変わります。

場所：[2027年国際園芸博覧会](#)

期間：2027年3月19日～9月26日



「やさしくなりたい。STUDIO」イメージパース

画像提供：東邦レオ株式会社

大阪科学技術館 特別展示

「まだ見れる！学べる！大阪・関西万博」

ひとと自然のより良い循環を目指し開発している技術として大地エリアで展示していた「シアノバクテリア」、「生分解セルロースファイバー kinari」展示のほか、ノモの森ゾーンのツリーや岩のオブジェを展示します。

場所：[大阪科学技術館 2F](#)

期間：2025年12月～2027年6月(予定)



大阪科学技術館 特別展示ブース

関西エアポート Expo Legacy Project

ノモの森ゾーンにあったツリーオブジェが、他の国内外パビリオンの展示物とともに万博レガシーとして関西国際空港・大阪国際空港・神戸空港のいずれかの空港内に展示される予定です。

※設置場所や設置開始時期については、決定次第

関西エアポート様がHPやSNS等で発表予定



ノモの森ゾーン

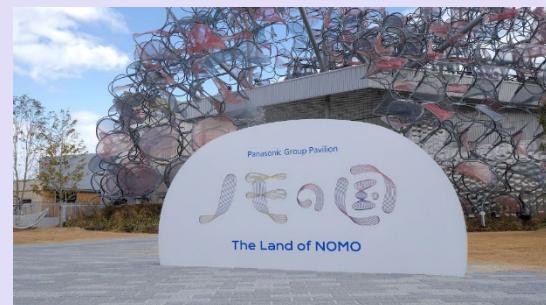
野田阪神駅前通商店会（大開町）

パナソニック創業の地である大阪市福島区大開町にパビリオンの館名サインを移設しました。

「ココロの持ちようによって、モノのとらえ方は大きく変わる」というノモの国の考え方を表わして、見る角度によって「ノモの国」の色が変わるのが特徴です。

場所：野田阪神駅前通商店会 大開郵便局前

期間：2025年12月22日～



ノモの国 館名サイン

夢みなとタワー「～大阪・関西万博記念～とつとりサンドパビリオン」

パビリオンのライトアップを共創した米子工業高等専門学校の協力のもと、万博での鳥取県の成果レガシー展示の一つとしてノモの森の光る岩が鳥取県境港市「夢みなとタワー」内で展示されます。同会場でノモの国スタンプも設置されます。



光る岩オブジェ

場所：[夢みなとタワー](#)

期間：2026年1月31日～

Marunouchi Street Terrace 2025 (終了)

屋外エリアに設置されていた「うみのハンモック」は、ファサードと同じフレームとリサイクルされた漁網で作られています。万博閉幕後は三菱地所株式会社様に譲渡され、期間限定で東京・丸の内に設置されます。



丸の内仲通りに移設された「うみのハンモック」

写真提供：三菱地所株式会社

場所：[丸の内仲通り 北側テラス](#)

期間：2025年12月5日～12月25日

パナソニックスタジアム吹田

パビリオンのエントランスに設置されていた不思議な形のベンチが、ガンバ大阪のホームスタジアムであるパナソニックスタジアム吹田の屋外フリースペースおよびVIPラウンジ内に移設されました。



スタジアムVIPラウンジに設置されたベンチ

写真提供：ガンバ大阪

場所：[パナソニックスタジアム吹田](#)

期間：2025年11月～

展示場所や内容に関するお問い合わせは、各展示会場にお問い合わせください。

リユースプロジェクト（一般展示はしておりません）

大林組 技術研究所 オープンラボ 徴

洗濯機約9,200台分のガラスをリサイクルした世界初の舗装ブロックや、投光器、スピーカー、ウッドデッキ、監視カメラなどノモの国で使用していた約30品目180点の設備機器や建材を大林組の「オープンラボ3」にてリユースしています。



「オープンラボ3」イメージパース
画像提供：株式会社大林組

金沢工業大学

NTTパビリオンと連携して再生可能エネルギーのさらなる利用を拡大することを目指した「**水素サプライチェーン実装**」で使用された純水素型燃料電池を水素の研究活動をしている金沢工業大学に教育研究目的で寄贈しました。



純水素型燃料電池

京都大学

応接室と多目的トイレで利用していたトイレ設備（アラウーノ）は京都大学へ移設。大学のダイバーシティ＆インクルージョン推進のために活用されます。



リサイクルアラウーノ

上田安子服飾専門学校

金属を蒸着したオーガンジーで光を反射して輝くフアサード膜は服飾専門学校の学生の作品としてドレスに生まれ変わりました。

幸田町（愛知県）

アラウーノの廃棄材料で3Dプリントされたプリンターが、アラウーノを生産している工場のある幸田町に寄贈されました。

国立米子工業高等専門学校

LEDを用いた岩や止まり木のオブジェを、光のプログラミング表現を通じたSTEAM教育に活用します。鳥取県や米子市での展示にも協力いただきました。

レイモンドヴィレッジこども園

心と身体を落ち着かせるスペースとして設置されていた先進的なカームダウンルームの設備を、新設されるこども園で活用いただきます。

パナソニック ホールディングス

2025年に竣工した当社技術部門の入居する新棟に展示機器やミスト設備を移設し、引き続き活用します。

その他

リユースマッチングプラットフォーム「Matinno」を通じて照明器具や展示什器等を譲渡しました。